

今夏に向けた取組方向

平成 27 年 5 月 28 日

北 海 道

■ 取組方向

国が決定した「2015年度夏季の電力需給対策」による節電要請を受け、これまでの取組の検証等を踏まえつつ、また、地球温暖化対策や省エネルギーなどの取組とも連携し、以下の取組を行っていく。

1 電力需給連絡会の開催

(1) 北海道地域電力需給連絡会

これまでの取組の検証等を踏まえ、この夏の取組に関し、情報提供、情報交換を行っていく。

(2) 地域における連絡会

各総合振興局・振興局の主催による連絡会議を今夏においても開催し、この夏の電力需給の見通しや対策などについて、地域への情報の浸透を図るとともに、地域の皆様へ、それぞれの実情に即した節電の取組の呼びかけを行う。

2 道民への呼びかけ

(1) 知事メッセージの発出、多様なメディア等を活用した道民や企業への取組の呼びかけを行う。

- ・道民、各界各層に幅広く節電を呼びかける「知事メッセージ」を発出。
- ・リーフレットやポスター、道の広報紙やホームページ、データ放送の活用などにより節電・省エネ（節約効果）の呼びかけを実施。
- ・地球温暖化対策や省エネルギー対策のキャンペーン等と連携した取組を展開。

(2) 企業・団体等との協働による取組の促進

- ・北海道地域電力需給連絡会などを通じた効果的な節電事例の収集・発信
- ・関係機関・団体の協力によるお客様（家庭）へのリーフレットの配布、地域の商工団体を通じた各事業所へのポスター・リーフレットの配布
- ・企業等の協力を得ながら、夏の節電に関する普及・PR等を実施

3 道の今夏の節電「集中対策」について

政府による節電要請に基づき、道としても電力使用者の一人として、節電・省エネ（節約）に取り組むことが必要であり、これまでの取組等も踏まえ、職場環境等に配慮しながら、職場における節電行動の定着に向け、数値目標を掲げ「集中対策」を実施する。